



第5回 太宰府市 景観・市民遺産会議

どなたでも自由にご覧いただけます。

—百年後も誇りに思える美しいまち・太宰府を目指す、協働のまちづくりの会議—

I だざいふ景観賞 表彰式 (13:00 ~)

日時 平成27年

2月21日

土 13:00 ~ 16:10

(開場 12:30)

会場

九州国立博物館ミュージアムホール

定員 250名
〈観覧無料・申込不要、手話通訳・要約筆記あり〉

II 市民遺産の育成活動報告 (13:30 ~)



太宰府市民遺産9号
『灯籠の関跡とかるかや物語』

III 太宰府市民遺産候補の提案 (14:00 ~ 途中、休憩あり)



市民遺産候補『太宰府の梅上げ行事』
(提案団体：太宰府梅ぼやし隊)



市民遺産候補『高雄の自然と歴史』
(提案団体：高尾山の自然と歴史を語り継ごう会)

IV 市民遺産関連ステージ (15:30 ~)



筑前琵琶『灯籠物語』
【演奏：寺田蝶美】

※プログラムの時間は、当日の進行状況の都合で変更となる場合があります。

詳しくは、太宰府市景観・市民遺産会議ホームページをご覧ください。

<http://www.市民遺産.jp/> または QRコード▶



- 主催／太宰府市景観・市民遺産会議、太宰府市、太宰府市教育委員会
- 後援／福岡県、福岡県教育委員会、(公財)太宰府市文化スポーツ振興財団、太宰府天満宮、太宰府市商工会、太宰府観光協会、一般社団法人つくし青年会議所、NPO法人太宰府ボランティアネットワーク
- 問い合わせ先／太宰府市教育委員会文化財課または太宰府市都市計画課
〒818-0198 太宰府市観世音寺1丁目1番1号

☎092-921-2121 内線 470(文化財課)・424(都市計画課)

会場周辺MAP



太宰府市民遺産とは…

市民が、「未来の太宰府に伝えたい」と思う太宰府固有の物語と、関連する文化遺産と、物語を伝える活動(育成活動)とを合わせて、「市民遺産」といいます。

『太宰府市民遺産』は、景観・市民遺産会議の場で、市民が提案をし、会議が認定をしたもので、これまでに9つの市民遺産が認定されています。



太宰府市民遺産ロゴマーク



昨年の会議の様子

会議の主な内容

12:30 開場

13:00 開会

I. 13:00~13:30

第1回だざいふ景観賞 表彰式

II. 13:30~14:00

平成25年度認定の太宰府市民遺産の育成活動報告

- ★ 市民遺産第9号 「^{かるかや}苺の関跡とかるかや物語」
育成団体：かるかや物語を伝える会

III. 14:00~15:30 (途中、休憩あり)

太宰府市民遺産候補の提案と認定採決

- ★ 市民遺産候補1 「太宰府の梅上げ行事」
提案団体：太宰府梅ばやし隊
- ★ 市民遺産候補2 「高雄の自然と歴史」
提案団体：高尾山の自然と歴史を語り継ごう会

IV. 15:30~16:00

市民遺産関連ステージ

筑前琵琶演奏「^{かるかや}苺物語」(出演：寺田蝶美)

16:10 閉会

※当日提案される市民遺産候補内容は、変更となる場合があります。
また、会議の進行状況によって、終了時刻が多少前後する可能性があります。

第1回だざいふ景観賞 表彰式

太宰府市の景観まちづくりに関する取り組みの周知を目的として「だざいふ景観賞」が創設されました。

市内外の多くの皆さんから太宰府の季節感・懐かしさ・魅力あふれる景観を多数応募いただき、11月に「第1回だざいふ景観大賞」をはじめ7つの受賞が決定しました。

だざいふ景観大賞
「甘木屋(明治21年建築)」市長賞
「ゆづるはの会」

活動報告

苺の関跡とかるかや物語

昨年3月の市民遺産認定後、育成団体「かるかや物語を伝える会」は、苺の関跡の石碑の手入れや、関連文化遺産の見学ツアーなどをおこないました。育成団体による活動報告をおこないます。



市民遺産候補1

太宰府の梅上げ行事
提案団体：太宰府梅ばやし隊

毎年3月、初老の男性と還暦の男女によって行われる、厄払いとして太宰府天満宮に梅の木を奉納する行事「梅上げ」。お囃子で行事を盛り上げている太宰府梅ばやし隊が、お囃子の継続と、この行事の歴史を調べ、記録し伝える活動を通して、「梅上げ」を守り伝えていくことを提案します。



市民遺産候補2

高雄の自然と歴史
提案団体：高尾山の自然と歴史を語り継ごう会

太宰府市の南東部に位置する高雄地区には、高尾山や高尾川といった豊かな自然と数々の文化遺産が残っています。文化遺産調査ボランティアをきっかけに地元住民で結成された育成団体「高尾山の自然と歴史を語り継ごう会」が、地域の文化遺産を調べ、見守りながら、高雄の自然と歴史を語り継いでいくことを提案します。



特別演奏

筑前琵琶「^{かるかや}苺物語」(出演：寺田蝶美)

市民遺産第9号「苺の関跡とかるかや物語」が市民遺産認定を受けたことをきっかけに、昨年新たに作られた曲です。

【寺田 蝶美】

筑前琵琶保存会教司。4歳より筑前琵琶を始め、嶺旭蝶蝶、青山旭子師に師事。伝えたい古典文学や時事に対し自ら作詞作曲して演奏している。



太宰府市景観・市民遺産会議や、市民遺産に関するお問い合わせは、
太宰府市教育委員会文化財課 TEL092-921-2121 (内線470)
育成団体の結成から市民遺産の提案まで、お手伝いします。
お気軽にご相談ください。

太宰府市景観・市民遺産会議ホームページ
<http://www.市民遺産.jp/>